

2023 年度 卒業時調査結果と年度間比較報告書

2024 年 9 月

IR 委員会 / 教育・学修支援センター

2023 年度のデータ回収結果と過年度の回答率

	対象者数	回答者数	回答率(%)				
			2023 年度	2022 年度	2021 年度	2020 年度	2019 年度
日本語日本文学科	54	53	98.1	95.6	91.8	92.9	41.2
歴史文化学科	52	40	76.9	84.1	98.0	95.2	82.0
幼児教育専攻	105	103	98.1	85.6	83.3	90.6	94.1
学校教育専攻	88	82	93.2	72.0	86.9	98.7	98.9
特別支援教育専攻	32	27	84.4	84.4	97.0	100	97.1
人間社会学科	86	84	97.7	100	100	97.4	100
スポーツ健康学科	91	84	92.3	98.9	98.1	99.1	97.4
薬学科	109	109	100	96.0	100	93.7	90.3
合計	617	582	94.3	90.2	93.8	95.5	90.5

(2023 年度調査実施期間:2023 年 9 月 7 日～9 月 27 日・2023 年 11 月 1 日～2024 年 3 月 19 日)

1. 調査の概要

本報告書は、大阪大谷大学における 2024 年 3 月期(2023 年 9 月末卒業生を含む)の卒業生を対象として、本学に対する満足度を把握するために実施したアンケートの結果を集計したものである。調査は卒業判定の結果、卒業が確定した学生を本学の LMS である Moodle 上に設置した各学科別の「卒業時調査」のコースに登録し、随時回答を求める方法で回収した。締め切りは 3 月 19 日(9 月期卒業生は 9 月 27 日)までとした。

未回答者への督促については今年度も例年通り、調査実施前より IR 委員がどのような手順や方法をとるかを確認しておき、調査開始後は教育・学修支援センターを中心とした支援体制を構築することで、IR 委員とアドバイザー教員(ゼミ教員)間での督促に関する連携が有効に機能した。また、2024 年 3 月期の卒業生を対象とした調査については、昨年度まで 12 月初旬より開始していたところを、1 ヶ月前倒して 11 月初旬より開始することで、卒業論文の提出と同時にアンケートの回答を求めることが可能となった。これらの取り組みによって、最も調査対象者の多い薬学科において 109 名全員の回答を得ることができるなど、全体的な回答率としても昨年度を超える 94.3%の非常に高い値を得ることができた。

〈学科・専攻 の表記について〉

- | | | | |
|---------------|--------|-----------|--------|
| ・日本語日本文学科 | ⇒ 「日文」 | ・人間社会学科 | ⇒ 「人社」 |
| ・歴史文化学科 | ⇒ 「歴文」 | ・スポーツ健康学科 | ⇒ 「スポ」 |
| ・教育学科幼児教育専攻 | ⇒ 「幼教」 | ・薬学科 | ⇒ 「薬学」 |
| ・教育学科学校教育専攻 | ⇒ 「学教」 | | |
| ・教育学科特別支援教育専攻 | ⇒ 「特支」 | | |

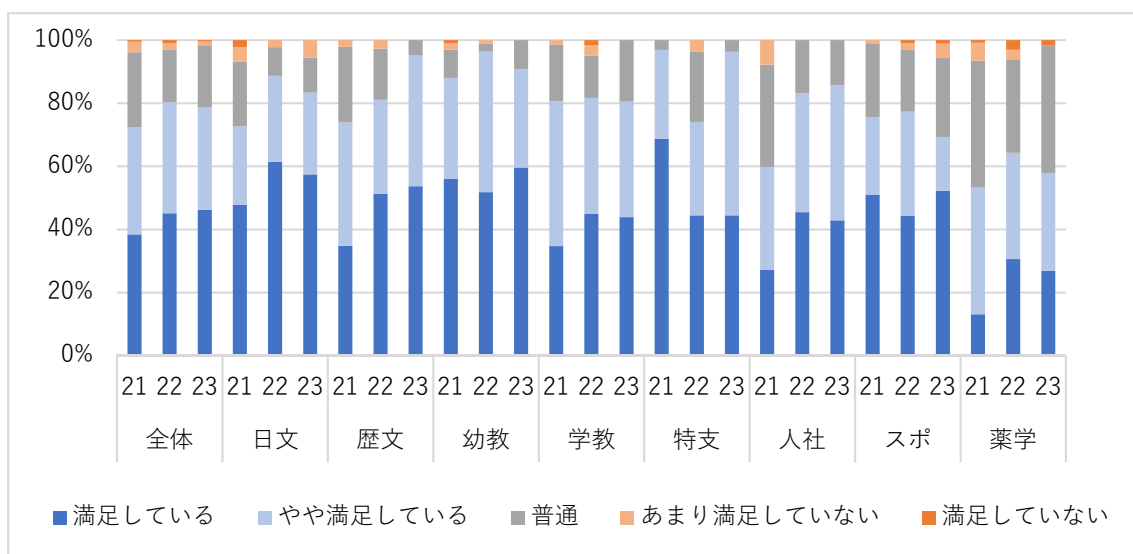
〈満足・普通・不満足・その他 の表記について〉

- ・満足している+やや満足している ⇒ 「満足」
- ・普通 ⇒ 「普通」
- ・あまり満足していない+満足していない ⇒ 「不満足」

※表 3～10 について

各数値の単位は%である。2021 年度までは小数第 1 位を四捨五入して整数値で表していたが、2022 年度から小数第 1 位まで表記するよう改めた。なお、「わからない」と回答したものについては集計から除外したため、合計が 100%に達しないことがある。

2. 所属の学科・専攻への満足度



【考察】

・新型コロナウイルス感染症の影響が一定程度まで落ち着いた2021年度より、大半の学科・専攻で満足群(満足している+やや満足している)が増加に転じた。今年度の全体の満足群の割合は昨年度と比べ-1.5%となったものの78.8%と依然高い割合を維持している。特に幼教と特支は昨年度から引き続き満足度が高く、満足群だけでそれぞれ90.8%、96.3%となっており、不満足群は0%であった。

3. 共通教育

	2023			2022			2021			2020			2019		
	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足
日文	74.1	20.4	5.6	84.1	11.4	4.5	57	34	9	62	35	4	43	48	10
歴史	85.4	14.6	0	64.9	29.7	5.4	65	33	2	71	17	12	59	32	7
幼教	77.1	20.2	2.8	78.3	18.1	3.6	68	31	2	74	23	3	71	27	2
学教	61.0	35.4	3.7	75.0	20.0	5.0	63	36	1	55	38	6	63	30	7
特支	66.7	25.9	7.4	59.3	40.7	0	69	25	6	55	39	6	70	30	0
人社	72.6	23.8	3.6	72.7	26.0	1.3	55	38	8	51	45	3	46	42	10
スポ	65.9	29.5	4.5	69.1	28.9	2.1	66	32	2	54	41	5	62	31	5
薬学	34.1	58.5	7.3	42.9	49.0	8.2	35	51	14	34	45	20	34	53	11
全体	63.8	31.7	4.4	67.3	28.7	4.0	56	36	6	55	36	8	55	37	7

【考察】

・共通教育では全体的に今年度は昨年度との比較で満足群が-3.5%と微減したが、一昨年度と比較すると+7.8%と引き続き高い満足度を維持できていると考えられる。また、歴史の満足群が昨年度と比較し+20.5%と、躍進した。

4. 専門課程の教育

	2023			2022			2021			2020			2019		
	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足
日文	81.5	16.7	1.9	90.9	4.5	4.5	75	23	2	73	23	2	67	24	10
歴文	90.2	9.8	0	83.8	10.8	5.4	87	13	0	88	12	0	68	29	2
幼教	91.7	8.3	0	94.0	6.0	0	89	10	1	84	14	1	88	10	3
学教	80.5	18.3	1.2	83.3	11.7	5.0	79	17	4	71	25	3	64	28	7
特支	96.3	3.7	0	81.5	18.5	0	97	0	3	82	18	0	94	6	0
人社	83.3	15.5	1.2	80.5	18.2	1.3	73	23	4	68	30	3	67	28	0
スポ	78.4	19.3	2.3	69.1	27.8	3.1	74	26	0	64	31	5	71	28	0
薬学	54.5	39.0	6.5	58.2	31.6	10.2	49	43	8	53	34	10	55	38	5
全体	78.8	19.1	2.1	77.8	18.2	4.0	74	23	3	70	25	4	70	26	3

【考察】

・昨年度と比較し、全体の満足群は+1.0%と微増した。特支では満足群が昨年度と比べ+14.8%と躍進した。また、全体の不満足群は昨年度と比べ-1.9%と減少した。

5. 外国語教育

	2023			2022			2021			2020			2019		
	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足
日文	48.1	38.9	13.0	47.7	38.6	13.6	34	52	14	46	42	10	38	52	10
歴文	53.7	39.0	7.3	48.6	48.6	2.7	46	28	26	44	39	17	44	34	20
幼教	64.2	33.0	2.8	49.4	44.6	6.0	51	36	12	48	42	8	42	41	16
学教	50.0	41.5	8.5	55.0	38.3	6.7	46	44	10	39	48	12	38	37	22
特支	44.4	51.9	3.7	33.3	63.0	3.7	31	63	6	33	48	15	39	45	15
人社	44.0	42.9	13.1	42.9	44.2	13	40	40	20	34	55	9	41	36	21
スポ	61.4	27.3	11.4	48.5	40.2	11.3	47	45	8	36	45	15	51	34	13
薬学	21.1	63.4	15.4	29.6	57.1	13.3	20	58	22	13	52	27	19	41	25
全体	47.4	42.6	10.0	44.2	46.1	9.8	39	46	15	35	47	15	40	39	19

【考察】

・満足群は順調に増加を続けており、昨年度と比べ全体では+3.2%、一昨年度と比べ+8.4%となった。特に幼教、特支、スポで満足群の増加率が大きく、それぞれ昨年度と比較し+14.8%、+11.1%、+12.9%となった。

6. 情報教育

	2023			2022			2021			2020			2019		
	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足
日文	57.4	29.6	13.0	70.5	25	4.5	50	36	14	52	38	10	52	43	5
歴文	58.5	39.0	2.4	29.7	35.1	35.1	41	37	22	46	37	17	44	29	24
幼教	68.8	28.4	2.8	45.8	48.2	6	58	31	11	52	40	5	48	45	5
学教	42.7	42.7	14.6	48.3	38.3	13.3	32	44	24	36	52	9	37	47	14
特支	37.0	40.7	22.2	29.6	59.3	11.1	34	56	9	39	42	18	39	52	6
人社	61.9	31.0	7.1	57.1	37.7	5.2	49	36	14	51	43	5	49	44	6
スポ	62.5	28.4	9.1	52.6	36.1	11.3	54	41	5	40	47	12	52	38	8
薬学	25.2	68.3	6.5	27.6	63.3	9.2	25	64	12	23	47	23	21	55	17
全体	51.5	40.1	8.4	45.7	43.8	10.5	43	44	13	41	44	12	41	45	11

【考察】

・満足群は昨年度と比較し、+5.8%と増加した。特に、歴文、幼教、スポで増加率が大きく、それぞれ+28.8%、+23.0%、+9.9%となった。

7. キャリア教育

	2023			2022			2021			2020			2019		
	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足
日文	59.3	27.8	13.0	47.7	25.0	4.5	34	59	7	37	25	0	38	33	0
歴文	61.0	34.1	4.9	43.2	51.4	5.4	48	44	9	34	42	2	44	32	7
幼教	70.6	26.6	2.8	66.3	30.1	3.6	55	39	6	—	—	—	—	—	—
学教	63.4	32.9	3.7	55.0	31.7	13.3	53	31	17	—	—	—	—	—	—
特支	48.1	51.9	0	44.4	48.1	7.4	50	41	9	—	—	—	—	—	—
人社	67.9	22.6	9.5	66.2	28.6	5.2	53	34	13	—	—	—	—	—	—
スポ	61.4	30.7	8.0	57.7	38.1	4.1	60	35	5	—	—	—	—	—	—
薬学	25.2	65.0	9.8	28.6	60.2	11.2	25	59	16	—	—	—	—	—	—
全体	56.1	37.0	6.9	52.0	40.0	8.0	47	43	10	—	—	—	—	—	—

※本項目は2020年度まで、日文と歴文のみに設置していた項目である

【考察】

・全体での満足群は昨年度と比べ+4.1%と増加した。また、日文と歴文の満足群は昨年度と比べそれぞれ+11.6%、+17.8%と躍進した。

・本設問は学科や専攻によってばらつきが大きく例年、人社と幼教は比較的満足群が高い。一方で、薬学の満足群は低調となる傾向は変わらない。ただし、薬学は普通群の比率が高い傾向があり、不満足群が他の学科や専攻と比較して著しく高いわけではないことに留意する必要がある。

8. ゼミ・演習

	2023			2022			2021			2020			2019		
	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足
日文	90.7	5.6	3.7	93.2	2.3	4.5	89	7	5	81	17	2	81	10	10
歴文	92.7	7.3	0	89.2	10.8	0	91	4	4	83	15	2	88	10	2
幼教	89.0	10.1	0.9	90.4	8.4	1.2	77	18	5	88	8	3	89	9	2
学教	87.8	11.0	1.2	83.3	13.3	3.3	80	17	4	68	27	4	73	19	7
特支	77.8	14.8	7.4	81.5	14.8	3.7	84	16	0	88	9	3	91	9	0
人社	90.5	7.1	2.4	84.4	13.0	2.6	78	21	1	80	19	1	77	21	0
スポ	84.1	11.4	4.5	73.2	23.7	3.1	81	14	5	76	21	4	84	12	4
薬学	48.8	47.2	4.1	50.0	41.8	8.2	68	27	5	64	29	6	76	19	5
全体	80.1	17.1	2.8	77.6	18.7	3.6	79	17	4	77	20	3	81	15	4

【考察】

・昨年度と比較し、満足群は+2.5%と増加した。昨年度と引き続き、満足群は薬学科を除き高止まりの傾向にあることは変わらない。その中でスポの満足群は昨年度と比較し+10.9%と大きく増加した。また、薬学は不満足群が昨年度と比較し-4.1%と低下していることは注目に値する。

9. 学内の施設への満足度

	2023			2022			2021			2020			2019		
	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足
日文	61.1	24.1	14.8	59.1	9.1	31.8	48	30	22	60	19	19	43	29	29
歴文	78.0	14.6	7.3	56.8	16.2	27.0	59	24	17	56	37	7	59	24	15
幼教	57.8	31.2	11.0	53.0	32.5	14.5	45	29	27	55	33	7	62	32	4
学教	41.5	25.6	32.9	53.3	23.3	23.3	42	21	36	44	40	14	46	38	13
特支	51.9	22.2	25.9	40.7	25.9	33.3	56	28	16	48	33	18	58	33	9
人社	60.7	17.9	21.4	54.5	27.3	18.2	42	21	38	34	50	15	55	32	10
スポ	51.1	23.9	25.0	48.5	26.8	24.7	43	37	20	51	39	8	53	31	13
薬学	43.9	33.3	22.8	45.9	31.6	22.4	43	33	25	34	37	27	49	31	19
全体	53.6	25.8	20.6	51.2	26.0	22.8	45	29	26	46	37	15	53	32	13

※2020年度、2019年度は「学習環境」への満足度のため参考値である

【考察】

・満足群については昨年度と比べ+2.4%とわずかではあるが増加した。また歴文、特支で満足群がそれぞれ+21.2%、+11.2%と大きく増加した。一方、学教は満足群が-11.8%、不満足群が+9.6%となった。

10. 在学中に満足のいく活動ができたこと ※複数回答可

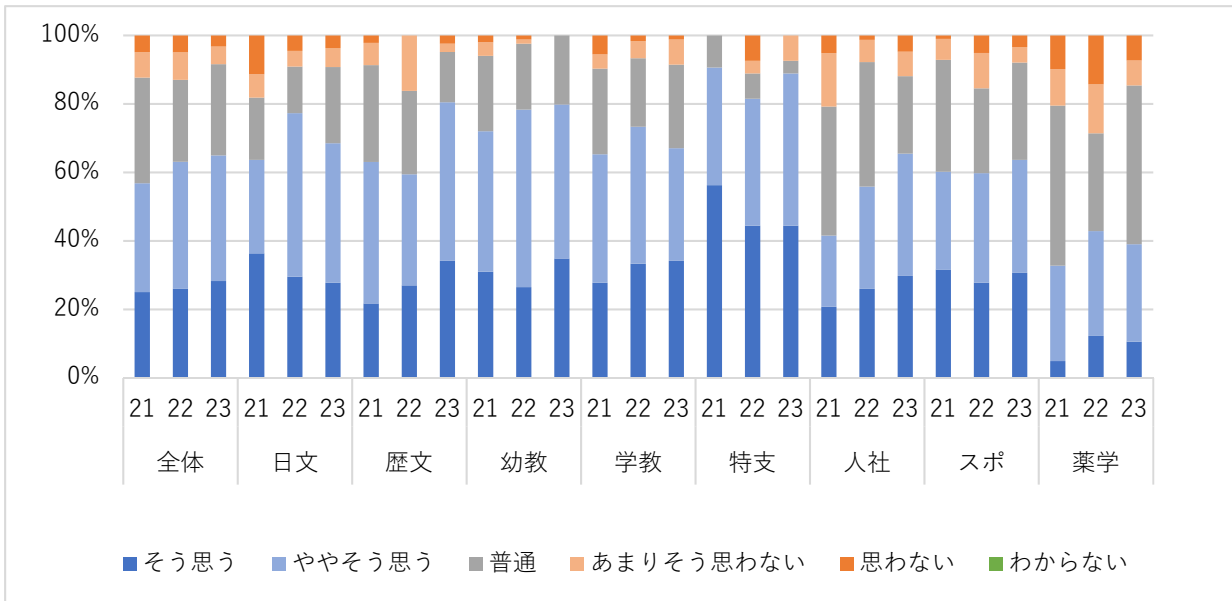
	2023	2022	2021	2020	2019
資格・免許の取得	55.9	61.0	57	設問設定なし	
教員採用試験・公務員試験・国家資格試験などに合格するための勉強	21.2	20.5	23		
学科の専門分野の知識・理解を深める	46.2	42.8	46		
幅広い教養・ものの見方を身につける	26.0	24.9	28		
有意義な人間関係を築く	19.9	20.1	27		
部活・サークル活動	21.1	27.3	29		
語学の習得	4.1	2.5	4		
趣味やアルバイト	32.9	31.9	33		
ボランティア	8.6	5.5	10		
インターンシップなどの現場体験活動	7.4	6.9	9		
海外留学・研修	0.7	1.0	2		
就職活動	10.0	—	—		
その他	0.8	0.6	0		

※「就職活動」は 2023 年度より設置した選択肢である。

【考察】

- ・2021 年度より在学中に満足のいく活動ができたことは何かを問う項目を設置し、今年度より一昨年度との比較も可能となった。
- ・昨年度と比較すると多くの項目で増加が見られるもののその幅自体は小さく、一昨年度と比較するとほぼ全ての項目で減少していることから、2023 年度の卒業生にもコロナ禍の影響は少なからず現れていることを示唆する結果であると言える。

11. 身近に所属学科・専攻への進学希望者がいる場合、進学を勧めたいと思うか



【考察】

- ・「そう思う」と「ややそう思う」を併せた群が昨年度と比べ+1.9%、一昨年度と比べ+8.2%と順調に増加している。中でも歴史は+21.0%と躍進した。また、特支は+7.4%の 88.8%と高い割合を保っている。
- ・薬学は「そう思う」と「ややそう思う」を併せた群が昨年度と比べ-3.7%となったものの、「そう思わない」と「あまりそう思わない」を併せた群が-14.0%となっていることを踏まえれば、回復傾向を維持できていると考えられる。

以上